

報 道 各 位

南足柄市 × 伊豆箱根鉄道 共同企画
南足柄市地域を活性化
「マスクの下は笑顔です。」活動の実施について

南足柄市（市長 加藤修平）と伊豆箱根鉄道株式会社（本社：静岡県三島市、代表取締役社長 伍堂文康）は、インスタントフォトシステム「instax（インスタックス）“チェキ”」を活用した活動「マスクの下は笑顔です。」を、7月29日（水）より南足柄市地域で展開いたします。

「マスクの下は笑顔です。」は、『撮ったその場ですぐにプリントが得られるインスタントフォトシステム「instax “チェキ”」』を活用してより豊かなコミュニケーションの実現を目指す活動で、富士フイルムイメージングシステムズ株式会社が展開しています。

本活動は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、感染防止の観点から、外出時や人と接する際はマスクの着用を推奨する「新しい生活様式」が定着しつつある状況下において、「instax “チェキ”」で撮影した笑顔のチェキプリントを身に着けることで、コミュニケーションの活性化を促すものです。

南足柄市は富士フイルム創業の地であり、市内の工場では「instax “チェキ”」のフィルムを生産しています。こうしたことから、南足柄市役所と市民の足である伊豆箱根鉄道大雄山線は、この「instax “チェキ”」を活用した「マスクの下は笑顔です。」活動に大いに共感し、市役所の全職員、道の駅「足柄・金太郎のふるさと」の従業員及び大雄山線の駅員と乗務員が、「instax “チェキ”」で撮影した自分の笑顔のチェキプリントを身に着け、市民の皆さまやお客さまとの顔の見えるコミュニケーションを図るとともに、地域を元気にする活動を始めます。

◇南足柄市地域「マスクの下は笑顔です。」活動 について

1. 開始日 2020年7月29日（水）
2. 対象者 南足柄市役所の全職員、道の駅「足柄・金太郎のふるさと」の従業員
伊豆箱根鉄道大雄山線の駅員及び乗務員

【イメージ写真】



南足柄市職員



大雄山線乗務員



3. 事業者

- ・南足柄市

自然があふれ、清左衛門地獄池湧水が平成の名水百選に選定されるなど良質で豊富な湧水を誇る。富士フィルム創業の地であり、インスタントフォトシステム「instax “チェキ”」のフィルムは豊富な湧水を利用して市内の工場生産している。

- ・伊豆箱根鉄道大雄山線

1925年曹洞宗大雄山最乗寺（南足柄市大雄町1157）の参拝客のために開業、南足柄市の大雄山駅と小田原市の小田原駅の9.6kmを約21分で結ぶ。

以 上